

- (1)国民詐欺搾取の上に成立する現支配層は己利権防衛に動く<改修者もいずれ続出!>。
 (2)国民は己生活の為に利得ある方向を選択する。
 (3)健全国民生活育成の為に**革命(政治)家**は既製腐敗権力崩壊と新体制構築を策す。

①(a): 現体制と新体制の損得性質表:

	現体制 666	新体制 777
基礎理念(1)	貴族独裁、国民は奴隷、 サタン思想=己は上等,奴等は下等 騙し脅しで真直な人類を地獄へ	神仏勅命の平等性(脱サタン)、 「人は共に生きるべし」。
思想宗教	エセ思想とエセ宗教	生活上部構造としての宗教
指導者(2)	民主主義を標榜しつつ騙し脅しでの 経済界,政界,エリート界実態は 世襲(貴族独占化)支配, 世襲王侯貴族&世襲財閥(無神論)	教育就業機会平等を保障し,広く最適な指 導者を実力選抜.もって次世代の最適社 会形成の好循環を目論む。 誰もが指導者,誰もが平民,
科学(3)	不完全欠陥科学、反宗教。 商業技術主義、	完全科学、宗教支持。
経済体制(4)	資本主義競争加速,資源無駄消耗の 華美虚栄競争と格差化進行。 場当たりで騙しの経済偽術,	世界共存協調路線を追求, 適正な資源分配,市場配分, 計画経済技術、 (理論詳細はこれから開発)。
世界終末(5)	物質快樂主義麻薬汚染,商業都市化 経済加速と生存環境破壊で 争奪加速と自滅へのサタン地獄街道	生存環境との調和抑制,農業自然化 現世来世の調和を追及で秩序回復 (脱サタン)
マスコミ(6)	愚民化の為の騙し	真実報道
軍.警察(7)	他国民軍事&自国民政治の抑圧道具	最終的に軍備廃棄,市民護衛の警察
文化(8)	商業化文化	生活最終存在としての芸能文化 (経済やりすぎは誤り)
教育(9)	生産手段としての国民教育	自立生活獲得としての教育 完全科学,宗教倫理教育.
福祉(10)	憲法 25 条は守られてない.	生活共済保障
◎問題点	サタン呪術="逆さ"麻薬中毒化が 皆見えていない。脱却には苦しい 禁断症状が一度避けがたい。	「世界市民認識に困難がある」。 宗教と完全科学両立は最終救済!。 世界協調路線と利己主義克服。 麻薬中毒禁断症状 経済技術の実現性立証 高福祉行政と公務員規律.公僕精神. 資源循環とエネルギー技術

①(b): 損得性質の名項補足解説:

現体制 666 は不完全,差別主義,強欲起因の破滅破壊象徴のサタン番号,
新体制 777 は全知全能完全なる神の宇宙創造完成に由来する完全性番号。

(1)サタン差別思想と神仏勅命の平等性に関しては講座一回＝奴隷日本参照。

真相講座の第一原理とも言うべき主題,神仏存在証明としての科学立証と宗教啓示に従う歴史解析が事実に符合する事からの論理導出による私見でない結論に留意。
ここは読者自身が納得せねば始まらない重大要件だから急がず十分納得を詰める。
「己は上等,他奴等は下等」のサタン思想否定として「人は共に生きるべし!」。
これは政治哲学第一原理に相当する。世界協調路線,福祉共済は全てここから!!。

翻して神反逆のサタン性質＝「真直な人類を前後左右から惑わし反神サタン地獄」の性質から現代ゲルマン人資本主義世界支配が逆転してる事実の認識も超重大。

生活上部構造としての宗教というは各人信仰が己人生を規定するという常識。筆者が内容を語る事は適切でない。筆者個人は足らずながらも神仏尊重。

もう一つの重大問題は筆者は超常現象肯定を理詰め公開した事。現実これに職業にする方や其の関係者には重大事となろう。誰もが希望する事は不当な目的にならない事、逆に世情救済の為に超能力者は何らかの社会的庇護に置かねば成らないだろう。

(2)指導者:「己は上等,他奴等は下等」がサタン差別主義思想,貴族財閥独占支配に対応,従って反サタンとして自然に人間平等性(法華経結論も然り!)が浮上,翻って現代世界世襲支配の反テーゼとしても自然に機会平等実力評価での指導者選出原理も決定。指導者責務は次世代育成環境としての社会基盤改良を通じて世代好循環を形成。

(3)完全科学:

人間は己知的能力に強欲傲慢だが,結果を見れば不完全さで大局大失敗,謙虚反省の要,科学其の物が人間の生き方＝思想宗教を規定する事はない。だが超常現象を解明した事が宗教支持を決定した意味は特大,其の宗教啓示こそが(1)(2)の結論。

完全科学公開(民主化)として現代論理学成果の生活現場導入を試論(意思決定論)。
どうすればどうなるの因果律を基礎に結果破綻が不完全性(情報喪失,人間不正)に起因する事を指摘,我々はこの原理手法主旨に従えば完全を目指す事に近づく。

***不完全欠陥科学**:文字通りの意味,ゲーデル完全性定理は真は証明可能を証明<科学根拠>,同不完全性定理は情報喪失に由来する真偽決定不可能事象＝確率現象を指摘する。この両者を勘案するのが完全科学,従来論では後者指摘が欠落,思想宗教の意味で記号論理学,数学,量子物理学は完全科学,但し従来科学には学会不正で真相隠蔽の致命的欠陥が多数ある。特に実数0の不完全矛盾性(無であり,無で無い)が重大!<般若心経>。
他に物理,工学,歴史,経済学等に学会腐敗の不完全科学がある<学者自身も騙しにある>。
いずれも真相公開では政治に,そして生活に直結する重大問題多数が隠蔽にある。
真実欠落では建設不可<詳細一部は既述もあるし,本格的には別講座を予定>。

(4)強欲傲慢でしかも大局不完全のサタン差別主義経済体制:

人は生きる為に衣食住を確保せねばならない。それは経済活動と呼ばれる人類史。だが歴史に於いて現代先進国は異端異常にある。既に物余り金余りの結果、(a)華美虚栄競争の(c)無駄有害資源巨大消費と他方で(b)先進国内部と世界的貧困国の増大が見られるまさにサタン差別主義の実現に他ならない。この路線延長は(a)資本主義市場争奪競争(内部的には(b)勤労者過剰労働と失業危機を付随)と(c)資源争奪(華美共栄無駄としての大量資源消費と大量廃棄物土壌海洋汚染とCO2大量放出天候異変に伴う生活基盤破壊と資源破壊)の世界的拍車化=サタン地獄街道に他なるまい。

(a)資本主義市場争奪競争=華美虚栄競争(無駄有害資源巨大消費):

基本的に衣食住が完成されたから先進国(日米共に家なし、生活保護者有)と呼ばれるのであり、資本主義生き残り必然としての市場拡大自転車操業には生活本質には無用な需要増(市場拡大)=華美虚栄競争が不可欠なのだ。車家電雑貨、建造物では絶え間ないモデル変更と旧式大量廃棄(国内山間離島にはゴミ土壌汚染拡大)。それは高度発達のマスコミを介して人心操作が為される(宣伝流行)。膨大な広告費用が先進国では出費される。大量物資供給の享楽満開社会で、米国モデルと呼ばれる。先進米国資本主義は世界へ向けた飾り窓という事。厳しい労働明けの週末には家族総出乗用車便乗で大規模物品展示の販売店で物欲にしたるといふ仕組み。先進市民は企業、家庭-消費環境と言う枠に囲まれ、人間的文化的連帯を隔離された上で物質享楽だけの丸で生産-消費robotの様だ。子供はゲームマシン、大人は携帯に首っ丈、会社ではパソコン入力マシンと言う具合。(実は最近筆者も同じなのだ！)。

ピント外れ要素もあるが映画マトリックス超管理社会は状況を極限象徴したのだろう。筆者米企業経験では会社は一つのtop downファシズム社会、最新の生理心理学を人事管理に応用し、超徹底した効率主義追及をやる。日本の生産消費社会を見るとまさにこの方向。10年長期不況が経営人事効率化差別競争加速発端にあった。だがそれは地獄入口。筆者は電子産業従事者だったし、同僚には高度技術商売人も多い。だが技術は情報で常に世界拡散し、常に生産過剰に推移、最期は会社廃墟が残る。一度成功を収めると其の路線は容易に放棄できない。だが時代推移は容赦なく来る。目先だけを見て大局を見ないと必ず最期は敗退につながる。皆が己目先だけに集中とは異なるのだ！。

世界も米にならえの風潮にある。旧来生活は米国様式に比較するとみすぼらしく誰も貧乏は誇りに傷つく<<自国伝統文化生活様式に真の誇りを持つ民族の場合別だが貧富とは相対的で皆が同等ならば生活様式に優劣感など生じない>>、例外はイスラム原理主義だからこそイスラムは米の敵になった<<同時に産油資源国>>。

(b)先進国内部(勤労者過剰労働と失業危機)と世界的貧富格差拡大:

時代経過は市場競争加速と勝者占有の傾向にある。経営では売上増と支出減の二つ選択肢かない。その結果が勤労者過剰労働、失業危機、世界的貧富格差拡大。

(c)資源争奪=無駄有害の資源巨大消費破壊:

米国初期移民が先住インディアンを抑圧するに食糧たる野牛撲滅を図った。先進国にあって唯一食糧自給率を下げた日本。戦後成長を推進した工業化だが大量資源消費と大量廃棄物土壌海洋汚染とCO2大量放出天候異変に伴う生活基盤破壊、農業漁業林野等の資源破壊。最期の勝負は生活資源で決まると言うのに逆の戦後政策、世界もこの過ちに気づかない国も少なくない。

(d)世界共存協調路線を追求:

上記(a)(b)(c)の状況は分裂病進行に酷似してる。他人連帯を断ち切り、他人不信が潜在的にあり、己中心世界に浸ると言う危険な病だ。現日本で起こる犯罪的社会的病理はこの傾向にある。過去に無い事だ。この延長路線が何を意味するかは皆察するだろう。

これらは偶発的に発生した歴史などで無いのだ!。全て弱点を突かれた敵の罠だ!
だが皆が自覚できれば救済の道はある。現実を直視。何が真実かを極め、
共通の認識に至れば解放の道になるだろう。

(4)(e)過等競争も過等独占も無い公正経済体制は無矛盾(≡実現可能)か！：

犯罪的現状経済体制から公正無矛盾な経済体制究極実現可能性を検証しようでないか。以下の下枠問題を読者に提示しようと思う。これが解けたら貴方は救世主！。

☞:本項目は正解が直ぐ出せると言う水準には無い。そこで自由空想冗談も許し、まずはランダム法で各種素案を簡単に提示。但し下枠は本命！。

究極は食糧エネルギー資源と住居等生活基本耐久財が確保され、生存保障されてる事。本論結論一つは「経済はやり過ぎない」の命題追求。それは”豊かで自由な貧乏?”は可能か？

問題提示:現代サタン支配の自由経済は富独占華美虚栄競争と過剰労働.過剰消費での根拠 :衆愚化体制。致命的終末的な過剰資源廃棄大問題も付随、資源争奪では戦争も招来。神仏勅命の人は平等,共に生きるべしとなると生活資源も商売資源も世界市民で分かち合う必要がある。もはや米国的大量生産.大量消費は許されない。其の上で自由で満足できる経済体制実現根拠を求める。現日本は金余りだが反自由で人工外見華美だけ。かつての豊かな沿岸も河川山野田畑も失う愚を犯す。

余談:人類初の産業革命は英国,だが当初ロンドン人類初の大気汚染に見舞われる。彼らは豪州,ニュージーランドに移住したが,無ではないが工業化を追及しなかった。欧州も直に見れば結構、農業大国。日本の水田は立派だがそれ以外は駄目。

本談:大気土壌海洋汚染等を enviromental polusion を直訳して環境汚染(破壊)と世間では甘く言うがこの言葉は超詐欺、実態は大気土壌海洋汚染&CO2 放出が呼吸物,農水産物等を汚濁、もしくは生産破壊、天候異変が生活基盤破壊と言う具合に生存資源危機、生活社会基盤破壊の様に本質は環境でなく生存危機問題と露骨に言うべきなのだ。

①企業独占形態:

電力事業は民間解放されたとは言え,まだ実態は地域私企業独占形態(東電,関西,四国九州東北,北海道)にある。競争が無いと価格独占が発生。これが公正かが問題になる。大電力需要者には大問題であろうし,家庭でも必須出費だから重大。だが声は聞こえない?!。公社や特殊企業と言う公的独占形態もある。電車等の独占企業運賃の高価格には疑問?。公的公正取引監視があるが?。現状筆者には判断根拠が無い。

②完全公的統制形態:

名企業に供給量と価格を指名。別名官製談合とも呼称される。問題は計量根拠の公正さ。もしそれができれば大した事になるだろう。それと過去実績の無い新規参入組評価は?。

☂情報収集の為の諜報部門や、もし憲法改正で軍備合憲化時の可能性を考慮し、戦争はしない試験軍隊と言う部分を残し,自衛隊を国家国際建設土建隊に合憲化したとすると可能になる。既存土建屋が食えなくなったら入隊 OK。軍需産業食い逸れも入れちまえ!、とてつもない軍需予算=5兆円が入るからお釣りがくる。平和時には彼らに空き地農地を再開墾してもらおう。欲しい人に安く譲れば誰もが明日から農業屋.安い農産物も流通。人件費の高い林野の間伐作業も低価格で遣ってもらおう。近郊農業に都合わるけれバイオエネ化で価格上昇の穀物農業が本職農家には採算が合うかもしれない。これからの台風シーズン等は出番が多いだろう。とてつもない巨額既存生活基盤を破壊されるのだから”格安”で回復しないと生活できない。

③完全競争形態：

競争は価格(商品性能競争問題もあるが)を巡っての市場(供給量)獲得競争。
低価格で大量供給での利ざや稼ぎ組が勝ち残るが、代償は生産者、特に労働者に來る場合が多い(現状)。負ければ企業倒産と失業発生。他方、**低価格供給**は消費者には有利。
だが大局視点では現状の競争政策と大量生産大量消費廃棄政策は地獄への道。

④不完全競争形態＝不完全公的統制形態：

上記完全自由競争細目に公的負荷を企業平等(?)に課す一般的方法。
右側を推進すれば競争と労働緩和②、左側を推進すれば過等競争過剰労働③に移行。

(a)労働時間と最低賃金、

文字通り過剰労働規制と不当賃金規制になる。時代勘定は週休三日で生産量は十分。
この位にしないと生存環境生存資源破壊防止策にならないだろう(天候異変地獄一丁目)。
但し企業は人材と設備投資を休ませる事は原価上昇で嫌う。だから皆同じ土俵が必要。

(b)雇用形態、派遣労働等の規制等、

現状は日本経済モラル破綻の典型例。許した野党労組も悪い。

(c)下請け生産形態の規制、

梓下で言及。

(d)法人税と企業負担社会保障費、

- * 余剰が減ると新規設備投資＝競争力低下等で企業は嫌うが他方で金余りが米国上納では自国の実に成っていない現実がある。納税は国家財政余力に寄与するからそれは将来自らの経営危機に応援してもらおう保険にもなりえるはずだが<過去銀行は政治献金でやった?>。
- * 過剰生産推移の商工業生産から農林水産資源産業への構造転換政策財源、その他。
小農ゲリラ大国日本案/食えなくなったら、仕事が終わったら空き田畑で作業?!。
多少の賃貸料-技術と人があれば出切る?!。資源産業最大特徴は其の生産量に上限があり、確かに過剰生産時も一時的にあるだろうが、長期将来は間違いなく資源飢渴に推移、必ず時代が到来する。

(e)企業内福祉、企業外福祉(地域貢献)

以上の細目設計には専門知識がなければできない。問題点は**中小企業零細**と、国際市場化した現在に於いて、如何に平等な同じ土俵にする為の**国際協定**が可能かという事にもなる。勿論それ以前に国内問題としても問題山積、現状日本は**被雇用側労組**が弱すぎる。**金余りが国内で実にならず、紙切れ一枚で何十兆円巨額が米国資本上納してる現実**から言える。だから問題解決一つは**大同団結**の如何にかかるという従来結論に決着。日本中小企業問題点は独自技術。販売力を持てば良しだが、結局労賃安売りでの下請け制度が雇用と経営環境悪化に作用してる。弱者が弱者を搾取と言う形態。中小零細は談合して大きくなる手立てがある。

(5)世界終末問題:

”創造神は天使たちにアダムを拝せよと命じたとき、皆ひざまずいたがサタンのみ拒絶、神の叱責に「私のほうがあんな者より上等です。貴方は私を火で作し、彼らは泥で作ったではありませんか」と言う。神は怒り、サタンは天国墜落命を受ける。彼は(復活の日)まで猶予を願うと許される。「おかげでとんだ横道に迷い込んでしまった。その仕返しに神の真っ直ぐな道の途中で人間どもを待ち伏せし、前後左右から襲いかかり、大部分は(神への)感謝の気持ちなどすっかり忘れてしまいました」”ーコラーン(上)p204

注:コラーン(上)p204,七 胸壁ーメッカ啓示、全 205[206]ー(井筒訳の筆者要約,岩波)、

(6) マスコミ問題:

講座 8 回「日本物理学界横暴には困窮してる！」では基本情報源である教育界問題を提示。既に講座 1 回「奴隷日本」では複数箇所では戦後マスコミの重大な裏切りを告発した。言わば平時の CIA 主要機能は国民心理支配の為の動作としても過言で無い。その目的は以下。

- (a) 奴隷日本と宗主国米を一本パイプで意思疎通する戦後一党独裁の自民政権を庇護。その機能保護の為には国民が賢くなり、このからくりには気づいて貰っては困る。だから極力愚民化の為に報道に徹する。だがそれがバレても困るから時折真面目も偽装する。前参院選挙で大敗、民意が自民から逃避したに関わらず近日の自民総裁選一色報道(9/15)。
- (b) 小は犯罪報道から大は政治不正に至るまで報道が悪を暴露するのだからマスコミは国民味方と皆が誤解、国民の大部分は信じ切っている。
- (c) 視覚を通じた TV は人間感覚が生で通じやすいので、より誤魔化しが有効になる。相応の人物を演技者にして、感覚感情に訴える。報道内容も社会背景本質掘り下げよりも、登場人物心情に注視させる事での外的時間稼ぎでニュース時間を潰す。グルメブーム、外見賛美風潮等。
- (d) その証拠に近年の政界進出では TV 等のマスコミに乗る人が圧倒的に選挙で票稼ぎする。今の調子だと政界はマスコミ芸能スポーツ界支配化するのではと思うほど。
- (e) 科学や歴史、経済理論等の基礎に大きな誤解詐欺が存在する事には一切触れない。日米での世襲権力独裁支配構造と日本人働きの米上納システム(植民地日本と奴隷日本人)。(まさに本講座主題)。ただし現状政治経済思想体制になんら支障ない内容は大衆への魅力になるので利用する。
- (f) スキャンダル報道付けの結果、国民は判りやすい人物私生活等に関心を向けさせて、社会的構造動作とか大局政策論、思想宗教論とかの多少なりとも知性を要する問題は回避。衆愚と騙しに通じる個人崇拜を助長し、例えば政策論という本質は極力背景に追いやる。その為に状況劇場を裏操作して体制に都合よき時の人気者を作る、あるいは悪役も作る。皇室、政界、経済界、学会、マスコミ芸能スポーツ界等。
- (g) 格差問題や家なし問題では当事者状況を生で伝える事は間違いでないが、背景責任にあるスポンサーの構造的所得占有分配問題や憲法 25 条責任行政には言及しない。
- (h) 自殺報道が自殺者増大に影響するの法則があると言う。筆者推定だが犯罪報道が犯罪を無意識に助長してると見る。オーム以後は異常犯罪の量質共に増大傾向。なぜか？。職場不安に社会不安加算では他人不信を助長、己だけ助けられれば社会、政治的分裂助長。
- (i) 最近の TV では本質的体制批判に無い人が多い。批判派は消えてる。
- (j) 一害悪マスコミから身を守る方法一
正しい科学が既に真理を明かしてる。物質世界も、良くて悪くても社会動作も論理的な帰結にある事、現代世界がサタン独裁での騙しにある事、現状大マスコミはその平時最大の手先。国民が賢者になれば彼らも変わるだろう得ない。

(7)警察.軍問題(政治的治安問題):

文献多数の指摘に従えば日本警察権力中心は一般刑事警察ではなく公安(政治)警察にあると言われる。実際筆者経験でもその通りだと見られる。この事は国民を敵視監視すると言う意味では植民地国日本を間接証明してしまう。即ち大方の国がそうだが警察権力と時の体制権力は一対であり、要するに体制番犬と言う事になる。実際問題、官僚と政治で日本を牛耳る東大法学部 OB 牙城が警察と言われる。

我等が奴隷日本解放の政治闘争を目指す時、政治活動が CIA 標的になる問題が不可避。と言うのも CIA 筆頭任務は衛星国の反米活動、反米政権を潰す事だからである。この時、活動家、政治家が謀略に於いて不法妨害がおきた時、取り締まり責任は警察当局になる。

*:小山内宏、見えない政府、the CIA, ベストブック社、1976.

(a)戦前戦後を通じて警察は常に政治警察だった。

戦前の悪名高い治安維持法と特高攻警察は有名、戦時中は反戦反天皇の政治運動家(日共党员)や、宗教人(創価学会員)等が逮捕拘禁に在った。これら事情を知る占領軍はいわゆる占領下人脈の意味で警察権力に注目、当然ながら GHQ.CIA の網に取り込んだ。

*:山川暁夫、CIA, 教育社、1978.

(b)筆者経験を報告すれば米系企業勤務時代に政治弾圧を経験、私生活を監視され、社外での行動では主に交通警察に絡んで何かと圧力を受けた。退社後でも家族近辺での圧力もあった。

(c)特に物理学問題で成果を得てからは別格になった。両親死後の孤立生活では家宅侵入が頻発、書類や工具、生活道具盗難に見舞われた。近年は睡眠妨害騒音、これは何度も警察に出向いたが時間つぶし。1995年言論活動開始時にはスタンガンテロに見舞われ、犯人1名を認識、告訴したが逃してるのだ。あの強姦罪逃れ小泉系子弟。最も小泉も犯罪者ながらも政界闊歩だから無法は小泉当地=横須賀市に限らず日本中心永田町も無法町と言う事になる。ブッシュは歴然たる CIA 系、親父は長官。エール大学 OB が戦後 CIA 創立の米極右、英国皇室とも繋がる。そのブッシュと肩を並べた小泉は戦後最大の CIA 政権、地場の郵政族崩壊で一役。外部では些細な事を口実に暴力沙汰多数回あり、その都度犯人は全て無罪放免と言う無法ぶり、当然関係筋に訴えたが弁護士会すら無視の態度だった。医療訴訟ではオームで名をはせた横浜法律事務所弁護士を事件前に依頼したが全く徒で終わってしまった事もある。この事務所は日共系らしい。

(d)警察世界は全くの階級社会で、下級警官は無理難題を奴隷同然に使われる。当然ながら出世できない者多数派だから不満満載だが、現状は救済装置が無い。足抜けも難しいのだ。国民敵視の政治警察から民主化を実現する為に警官労組設立を従来より提唱中。

(e)筆者現住所横須賀は従来より軍事都市で高校同窓先輩には軍人右翼系が多い。日の丸右旗を振りつ、実態は米国の奴隷頭の裏切りという構造典型代表こそが小泉。父親は防衛長官。ブッシュが軍産複合体 CIA の操り人形同様に小泉安部.福田系は米に習えの筋に注意。

(f)一日本民主化と CIA 米軍.政治警察解体は同値一

戦後政治裏には表沙汰にならない政治テロ多数がある。永田町政治家はそれを知るので沈黙してる部分多数があると見られる。これでは自由な政治言論は不可能である。だから日本民主化実現では日米安保廃棄=CIA 米軍.政治警察解体が避けられない。これは真の戦後実現と日本独立になるだろう。

(9)教育問題:

国民人材にかかるのだから**実力養成としての教育投資は絶大な要素**。筆者は教育者経験が無いので危ういが研究者立場の視点で言える事もあるので補足したい。

(a)教育成果としての目標:生産と人的社会的関係での問題発見と対処能力習得。

要するに如何に上手に生きれるかの人生全般能力養成。

(b)生活上部構造としての宗教と思想問題:略

心理学:高等学校卒前にはやるのですか?、

(c)自然科学:

皆が数学問題が解ける必要は無い。だが本論講座2回で指摘した「どうしたらばどうなる」の**論理意識**は誰にも不可欠有用である。しかも計算でもないのだ。**言語概念**(**想定**の範囲=集合、原因数と結果数の一対一対応としての**因果律**~関数,これだけでも相当議論可能)としての計算ではない**数学**と言う**概念構造方法**の有用性は現在の教育では殆ど**重大視**されない。これは**不当な事**だ。学校教育は**数学**に対する**偏見**を助長してるのではの**危惧**を持つ。完全性定理や不完全性定理の証明は**不要**にしても意味は高等学校卒前に必要な事である。

(d)歴史:

現状は国民騙しで最悪。

(e)経済学:

これも相当ヤバイ科学、**経済**とは**サイフ**を握る方にもあり、それは**支出采配=分配問題**。

(f)高等学校での第二外国語。小学校英語教育は有害。

語学という学問は無いらしい。土台赤ん坊の言語習得は状況付随での反復学習。

教室での語学教育は**限界**あり。映画等を何度も見て**現場学習**と言う人が多い。

(g)民主主義作法教育訓練:

- * 孤立耐久訓練**集団**帰属での**甘え**構造を断ち切る**模擬訓練**。自己主張**耐久性**。
 - * 権威耐久訓練**権威**に**不当服従**しない**模擬訓練**。
 - * 指導者養成訓練**誰もが得意分野**で**指導者**になる**模擬訓練**。
 - * 組織員訓練**組織**使命を認識,**自立的な目的達成**の**模擬訓練**。
 - * 民主主義建設訓練1**如何に組織**として皆が**公正平等**に**成果**を**分配**できるかの**模擬訓練**。
 - * 民主主義建設訓練2**如何に組織**として**団結**し、**勝利**を**獲得**するかの**総合演習**。
- 何か**旨いシミュレーションプログラム**を開発する必要がある。

(h)趣味道楽.芸能芸術文化人化教育:

普通は黙っていても誰も**道楽人**になるはずだが、今の**退職者**達姿を見ると**会社一筋**で**人生無色派**が多いのには**奴隷日本**を**禁じ得ない**。

(8)文化と(10)福祉の項目は今後できれば補足.

②現体制と新体制の問題点:

(1)「世界市民認識に困難がある」＝本論第一関門。

本講座 1 回で提示された超常現象科学根拠と宗教啓示の問題は素人一般人には決して簡単ではない。同講座はいささか手抜き工事の非難も免れないので今後改良予定。あるいは別著者に依頼して斬新化する手立てもある。次にこれら提示された基本思想は 世界遺産に乗る成果であり、諸国民歴史成果であるのだから、又思想が日本国内のみで実現不可能な世界的規模問題であるから、国際広報と国際連携が不可避になる。

(2)宗教と完全科学両立は最終救済！。

本論検証がなされればそう言う事になる。

(3)世界協調路線と利己主義克服＝本論第二関門。

現状が世界競争経済下にあり、京都議定書方式精神に乗って、世界経済協調の道を今後模索する必要がある。それは①(1)の精神からの必然的帰結。それ以前にまずは国内政治で実証せねばなるまい。

(4)経済技術の実現性立証<大局構造とそこへの工事手順計画>.

上記(3)問題解決には新しい統合的で無矛盾な経済理論が道具として不可欠。既製理論は余りに大局史観が欠落してる。野心的研究者の発奮を期待。

(5)物質主義享楽満開の現体制と麻薬中毒禁断症状＝本論第三関門。

現代は大衆に物質大量供給での享楽満開で政治的眠らせる偽体制が取られてる。乗用車、家電満開の生活世界普及が何をもたらしてるかの個人の厳しい自覚が不可欠。禁欲謙虚推奨は我々に不利は元より承知。だが限られた資源で皆が生きると言う自覚が在れば分かち合うが必然。経済やりすぎは間違いが本論結論であり、別な価値観を模索と言うか既にあると思う。

(6)高福祉行政と公務員規律.公僕精神＝本論第四関門。

本来国民生活直結の現在の巨額運用資金を抱えた社保庁問題に代表される困難。簡単な手直し程度で済む問題でない。天皇制同様に戦前戦後を一貫した官僚行政体質の根は深い。これぞ国民英知の発揮しどころ問題。

(7)資源循環とエネルギー技術＝本論第五関門。

人類生存命運が賭かる大問題。筆者本来業務は電力開発業,近々復帰せねばならない。

民意大移動

